

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
カラーコーディネート	必修	39
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 広告Webコース1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
関谷 友子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
アパレル業でパタンナー、商品企画経験7年。アパレル縫製業で生産管理、パタンナー経験11年。	

(3) 授業概要

色彩検定3級の知識に基づいて、講義、ワークシート、実習で授業を行う。色の組み合わせ、配色の技法を学び、実際にカラーコーディネートを体験して、様々な業界で店舗ディスプレイやコーディネート提案に役立つ力を身につける。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

色彩検定3級取得を通して得た知識の活用方法を学ぶ。色の知識が社会でどのように役立つのかを体験し、実務において役立てられるレベルにまで高める。

(5) 成績評価方法・基準

出席率、授業態度、課題を合わせて総合的に評価。

(6) 使用教材・教具

配色カード

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 カラーコーディネート

W	時間	授業内容	授業方法
後期 3	1	色彩3級の復習 色相とトーン	講義
	2	色彩3級の復習 色相とトーン	講義
	3	色彩3級の復習 色相とトーン	講義
後期 4	4	パーソナルカラー概論	講義
	5	パーソナルカラー概論	講義
	6	パーソナルカラー概論	講義
後期 5	7	パーソナルカラー概論	講義
	8	パーソナルカラー概論	講義
	9	パーソナルカラー概論	講義
後期 6	10	パーソナルカラー概論	講義
	11	パーソナルカラー概論	講義
	12	パーソナルカラー概論	講義
後期 7	13	パーソナルカラー概論	講義
	14	パーソナルカラー概論	講義
	15	パーソナルカラー概論	講義
後期 8	16	スプリングの解説	講義
	17	スプリングの解説	講義
	18	スプリングの解説	講義
後期 9	19	サマーの解説	講義
	20	サマーの解説	講義
	21	サマーの解説	講義
後期 10	22	オータムの解説	講義
	23	オータムの解説	講義
	24	オータムの解説	講義
後期 11	25	ウインターの解説	講義
	26	ウインターの解説	講義
	27	ウインターの解説	講義
後期 13	28	パーソナルカラー見極め方法	演習
	29	パーソナルカラー見極め方法	演習
	30	パーソナルカラー見極め方法	演習

科目名 カラーコーディネート

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ディスプレイ実習	必修	72
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 広告Webコース2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
大沼 久子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
商品装飾展示技能士として25年	

(3) 授業概要

- ・立体・平面の基本→実技→企画～報告書の作成
- ・ハロウィン、クリスマス 企画立案～演出
- ・テーブルコーデ、カラー配分、VP,MD知識～演出(応用)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・空間演出の基本～応用 就業時の即戦力
- ・イベントの演出方法～見せ方～表現方法の取得
- ・グループ演出時の協調性

(5) 成績評価方法・基準

出席、授業態度、課題の提出状況、グループ演出時の貢献度やセンスなどを総合的に評価。

(6) 使用教材・教具

VMDガイド、科目担当教員作成の資料、他

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ディスプレイ実習

W	時間	授業内容	授業方法
前期 16	1	52WMD	講義、演習
	2	〃	〃
	3	〃	〃
前期 17	4	〃	〃
	5	〃	〃
	6	〃	〃
前期 18	7	立体構成、コラージュ	企画書作成(立体)
	8	〃	〃
	9	〃	〃
後期 1	10	Halloween校内演出	市場調査、プランニング
	11	〃	〃
	12	〃	〃
後期 2	13	〃	〃
	14	〃	〃
	15	〃	〃
後期 3	16	〃	校内装飾作業
	17	〃	〃
	18	〃	〃
後期 4	19	〃	〃
	20	〃	〃
	21	〃	〃
	22	〃	〃
	23	〃	〃
	24	〃	〃
後期 5	25	〃	〃
	26	〃	〃
	27	〃	〃
	28	〃	〃
	29	〃	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ディスプレイ実習

W	時間	授業内容	授業方法
後期 6	31	Halloween校内演出	校内装飾作業
	32	〃	〃
	33	〃	〃
	34	Halloween撤去	片付け作業
	35	テーブルウェア知識	講義、演習
	36	テーブルコーディネート	講義、演習
後期 7	37	立体構成、実技	実技
	38	〃	〃
	39	〃	〃
後期 9	40	〃	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
後期 10	43	Christmas校内演出	企画、立案
	44	〃	〃
	45	〃	〃
後期 11	46	〃	企画内容プレゼン
	47	〃	企画決定
	48	〃	演出準備
	49	〃	校内装飾作業
	50	〃	〃
	51	〃	〃
後期 12	52	〃	〃
	53	〃	〃
	54	〃	〃
	55	〃	〃
	56	〃	〃
	57	〃	〃
後期 13	58	〃	〃
	59	〃	〃
	60	〃	〃

科目名 ディスプレイ実習

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
色彩学	必修	78
対象学科・学年	授業形態	
販売マーケティング学科・イベントビジネス学科広告プランナーコース2年生	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
平馬 みどり	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
美容業界・販売・営業・インストラクター	

(3) 授業概要

色のはたらきを始め光、色の表示、色の心理、調和を学び 実践としての活用方法を学ぶ 40名 検定日6月25日(日)
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

色彩能力検定3級取得

(5) 成績評価方法・基準

課題、小テスト、授業態度

(6) 使用教材・教具

色彩検定公式テスト、色彩検定本試験対策問題

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 色彩学

W	時間	授業内容	授業方法
1W	1	テキスト 6-18	解説
	2		解説
	3		解説
	4	テキスト 19-38	解説
	5		解説
	6		解説
2W	7	テキスト 39-67 明度・彩度小テスト トーンの概念図小テスト	解説
	8		解説
	9		解説
	10		解説
	11		解説
	12		解説
3W	13	模擬問題	小テスト
	14	模擬問題	小テスト
	15	模擬問題	小テスト
	16	模擬問題	小テスト
	17	模擬問題	小テスト
	18	PCCSカラーダイヤル作成	演習
4W	19	テキスト 68-85	講義・演習
	20	テキスト 68-85	講義・演習
	21	テキスト 68-85	講義・演習
	22	テキスト 68-85	講義・演習
	23	テキスト 68-85	講義・演習
	24	テキスト 68-85	講義・演習
5W	25	テキスト 85-97	講義・演習
	26	テキスト 85-97	講義・演習
	27	テキスト 85-97	講義・演習
	28	テキスト 85-97	講義・演習
	29	テキスト 85-97	講義・演習
	30	テキスト 85-97	講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 色彩学

W	時間	授業内容	授業方法
6W	31	課題の答え合わせ	
	32	テキスト 104-115	講義
	33	テキスト 104-115	講義
	34	テキスト 104-115	講義
	35	テキスト 104-115	講義
	36	テキスト 104-115	講義
7W	37	テキスト 118-125	講義
	38	テキスト 118-125	講義
	39	テキスト 118-125	講義
	40	テキスト 118-125	講義
	41	テキスト 118-125	講義
	42	試験対策問題	答案練習
	43	試験対策問題	答案練習
	44	試験対策問題	答案練習
	45	試験対策問題	答案練習
	46	試験対策問題	答案練習
	47	試験対策問題	答案練習
	48	試験対策問題	答案練習
8W	49	配色カード切り貼り	答案練習
	50		答案練習
	51		答案練習
	52	試験対策問題	答案練習
	53	試験対策問題	答案練習
	54	試験対策問題	答案練習
	55	試験対策問題	答案練習
	56	試験対策問題	答案練習
	57	試験対策問題	答案練習
	58	試験対策問題	答案練習
	59	試験対策問題	答案練習
	60	試験対策問題	答案練習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 色彩学

W	時間	授業内容	授業方法
9w	61	試験対策問題	答案練習
	62	試験対策問題	答案練習
	63	試験対策問題	答案練習
	64	練習問題＋見直し	答案練習
	65	練習問題＋見直し	答案練習
	66	練習問題＋見直し	答案練習
10w	67	練習問題＋見直し	答案練習
	68	練習問題＋見直し	答案練習
	69	練習問題＋見直し	答案練習
	70	練習問題＋見直し	答案練習
	71	練習問題＋見直し	答案練習
	72	練習問題＋見直し	答案練習
	73	練習問題＋見直し	答案練習
	74	練習問題＋見直し	答案練習
	75	練習問題＋見直し	答案練習
	76	練習問題＋見直し	答案練習
	77	練習問題＋見直し	答案練習
	78	練習問題＋見直し	答案練習
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		

	90		
--	----	--	--

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
3DCG制作基礎(Webデザイン基礎)	必修	36
対象学科・学年	授業形態	
CG・WEBプランナーコース1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

●テキストに沿ってWebサイト制作における、HTML/CSSの基礎知識と技術を学ぶ。 ●操作方法だけでなく、ユニバーサルデザインを意識した見せ方にも留意し、色彩、レイアウト、タイポグラフィ、デジタル/アナログでの差異などの表現手法、デザイン技法についても学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

●HTML/CSSを使用したWebページ制作において、初級以上のスキルを習得

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提として、制作に関する基礎知識の習熟度、授業への取り組み姿勢を総合的に評価

(6) 使用教材・教具

パソコン 筆記用具 テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

アプリケーションの使用方法はもちろんだが、最終目標はツールを上手に利用してクオリティの高い作品を作り上げることなので、様々なデザイン事例も授業内外でリサーチさせること

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 3DCG制作基礎(Webデザイン基礎)

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	5	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	6	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	7	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	8	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	9	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	10	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	11	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	12	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	13	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	14	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	15	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	16	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	17	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	18	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	19	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	20	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	21	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	22	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	23	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	24	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	25	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	26	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	27	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	28	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	29	HTML + CSS 制作	講義 / 実習
	30	HTML + CSS 制作	講義 / 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 3DCG制作基礎(Webデザイン基礎)

W	時間	授業内容	授業方法
	31	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	32	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	33	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	34	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	35	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	36	HTML + CSS 制作	講義 + 実習
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Excel実習	必修	72
対象学科・学年	授業形態	
経営系1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

Excelは、先進の日本語処理機能、自由度の高い表現力、高度で表現力豊かなデータ分析能力、ワークグループやインターネットでの共同作業を支援するコラボレーション能力などを持ち、思考を妨げない操作性を備えた統合型表計算ソフトです。基本的なワークシートの作成、グラフ、データベース機能を中心に詳細な操作方法を学んでいきます。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

サーティファイ主催 Excel表計算技能認定試験3級 合格
基本的なExcel表計算処理技能を身に付ける

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上、授業態度、貢献意欲、出席状況、検定取得状況を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

Microsoft Excel 2019 クイックマスター基本編 ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Excelの基本	テキストに沿って、パソコンで実習
	2	画面の操作	〃
	3	セルの選択、Excelの終了	〃
	4	データ編集	〃
	5	データの入力、数式の入力	〃
	6	データの移動とコピー	〃
	7	表の編集	〃
	8	罫線の設定、セルの書式設定	〃
	9	列幅や行の高さの設定	〃
	10	ブックの印刷	〃
	11	表示モードの切り替え、ページ設定の変更	〃
	12	印刷の実行	〃
	13	グラフと図形の作成	〃
	14	グラフの編集	〃
	15	図形の作成	〃
	16	ブックの利用と管理	〃
	17	ワークシートの管理	〃
	18	ウィンドウの操作	〃
	19	関数	〃
	20	統計関数	〃
	21	論理関数	〃
	22	日付関数	〃
	23	データベース機能	〃
	24	リストの作成	〃
	25	データの抽出	〃
	26	テーブル機能	〃
	27	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	28	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	29	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	テキストに沿って、パソコンで実習
	32	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	33	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	34	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	35	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	36	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	37	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	38	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	39	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	40	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	41	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	42	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	43	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	44	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	45	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	46	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	47	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	48	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	49	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	50	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	51	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	52	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	53	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	54	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	55	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	56	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	57	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	58	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	59	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	テキストに沿って、パソコンで実習
	62	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	63	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	64	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	65	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	66	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	67	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	68	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	69	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	70	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	71	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	72	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Word実習	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年、ゲーム・スポーツビジネス学科1年、事業創造学科1年、ビジネスライセンス学科1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

Wordは、先進の日本語処理機能、自由度の高い表現力、豊かな編集能力、ワークグループやインターネットでの共同作業を支援するコラボレーション能力などを持ち、思考を妨げない操作性を備えた和文・英文ワープロソフトです。基本的な編集機能、罫線機能、図形機能を中心に詳細な操作方法を学んでいきます。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

サーティファイ主催 Word文書処理技能認定試験3級 合格 基本的なWord処理能力を身に付ける

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上、授業態度、貢献意欲、出席状況、検定取得状況を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

各自のノートパソコン テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Wordの基本	テキストに沿って、パソコンで実習
	2	画面の操作	〃
	3	画面の表示モード	〃
	4	文字の入力と編集の基本操作	〃
	5	文字の入力と変換	〃
	6	文字列の編集とコピー	〃
	7	文書の編集	〃
	8	ページの書式編集	〃
	9	禁則処理、罫線と網掛けの設定	〃
	10	改ページの挿入	〃
	11	ヘッダーフッターの処理	〃
	12	印刷設定	〃
	13	文書の作成	〃
	14	入力オートフォーマット/あいさつ文/段落番号	〃
	15	ビジネス文書の作成例	〃
	16	表を使った文書の作成	〃
	17	表の作成	〃
	18	表の編集	〃
	19	図形や画像を使った文書の作成	〃
	20	ワードアートの挿入	〃
	21	図形の形成と編集	〃
	22	総合学習(総まとめ)	〃
	23	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	24	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	25	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	26	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	27	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	28	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	29	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	30	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	テキストに沿って、パソコンで実習
	32	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	33	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	34	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	35	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	36	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	37	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	38	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	39	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	40	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	41	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	42	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	43	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	44	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	45	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	46	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	47	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	48	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	49	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	50	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	51	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	52	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	53	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	54	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	55	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	56	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	57	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	58	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	59	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃
	60	検定対策(問題演習、採点、やり直し)	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベントプランニング I	必修	291
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
イベント実務経験なし	

(3) 授業概要

主だったイベントで、9月に行われる「二校合同スポーツ大会」については、二年生と合同で授業を実施し、アシスタント的な役割の中でイベント運営を学ぶ。その他については、グループ・個人が発案する企画を立案、発表を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

イベントの基礎知識を活用し、新しいアイデアを発想し、事前に決めたターゲットに対して感動・満足を与えるイベントを企画できること。また、企画立案したイベントを、チームでの協働を通じ、計画策定を行いスムーズな運営ができること。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、平素の授業態度、貢献意欲、出席状況、イベント企画あるいは運営のクオリティを総合的に評価する。成績評価はチームとしての評価となるため一人一人の自覚と責任感が重要となる。

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	3	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	4	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	5	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	6	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	7	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	8	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	9	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	10	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	11	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	12	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	13	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	14	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	15	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	16	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	17	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	18	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	19	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	20	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	21	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	22	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	23	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	24	イベント企画シミュレーション①	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	25	イベント企画シミュレーション①	企画発表
	26	イベント企画シミュレーション①	企画発表
	27	イベント企画シミュレーション①	企画発表
	28	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	29	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	30	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	32	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	33	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	34	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	35	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	36	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	37	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	38	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	39	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	40	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	41	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	42	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	43	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	44	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	45	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	46	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	47	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	48	イベント企画シミュレーション②	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	49	イベント企画シミュレーション②	企画発表
	50	イベント企画シミュレーション②	企画発表
	51	イベント企画シミュレーション②	企画発表
	52	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	53	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	54	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	55	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	56	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	57	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	58	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	59	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	60	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	62	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	63	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	64	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	65	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	66	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	67	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	68	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	69	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	70	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	71	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	72	イベント企画シミュレーション③	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	73	イベント企画シミュレーション③	企画発表
	74	イベント企画シミュレーション③	企画発表
	75	イベント企画シミュレーション③	企画発表
	76	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	77	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	78	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	79	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	80	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	81	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	82	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	83	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	84	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	85	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	86	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	87	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	88	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	89	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	90	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	92	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	93	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	94	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	95	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	96	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	97	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	98	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	99	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	100	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	101	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	102	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	103	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	104	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	105	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	106	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	107	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	108	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	109	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	110	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	111	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	112	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	113	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	114	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	115	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	116	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	117	イベント企画シミュレーション④	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	118	イベント企画シミュレーション④	企画発表
	119	イベント企画シミュレーション④	企画発表
	120	イベント企画シミュレーション④	企画発表

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	121	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	122	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	123	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	124	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	125	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	126	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	127	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	128	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	129	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	130	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	131	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	132	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	133	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	134	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	135	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	136	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	137	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	138	イベント企画シミュレーション⑤	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	139	イベント企画シミュレーション⑤	企画発表
	140	イベント企画シミュレーション⑤	企画発表
	141	イベント企画シミュレーション⑤	企画発表
	142	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	143	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	144	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	145	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	146	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	147	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	148	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	149	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	150	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	151	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	152	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	153	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	154	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	155	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	156	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	157	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	158	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	159	イベント企画シミュレーション⑥	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	160	イベント企画シミュレーション⑥	企画発表
	161	イベント企画シミュレーション⑥	企画発表
	162	イベント企画シミュレーション⑥	企画発表
	163	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	164	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	165	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	166	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	167	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	168	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	169	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	170	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	171	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	172	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	173	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	174	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	175	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	176	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	177	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	178	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	179	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する
	180	イベント企画シミュレーション⑦	グループに分かれ課題に適したイベントを企画する

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	181	イベント企画シミュレーション⑦	企画発表
	182	イベント企画シミュレーション⑦	企画発表
	183	イベント企画シミュレーション⑦	企画発表
	184	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	185	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	186	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	187	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	188	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	189	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	190	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	191	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	192	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	193	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	194	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	195	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	196	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	197	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	198	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	199	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	200	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	201	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	202	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	203	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	204	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	205	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	206	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	207	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	208	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	209	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	210	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	211	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	212	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	213	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	214	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	215	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	216	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	217	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	218	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	219	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	220	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	221	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	222	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	223	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	224	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	225	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	226	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	227	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	228	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	229	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	230	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	231	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	232	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	233	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	234	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	235	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	236	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	237	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	238	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	239	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画
	240	自由課題②(イベント企画)	個人でイベントを企画

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	241	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	242	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	243	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	244	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	245	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	246	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	247	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	248	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	249	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	250	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	251	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	252	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	253	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	254	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	255	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	256	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	257	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	258	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	259	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	260	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	261	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	262	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	263	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	264	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	265	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	266	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	267	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	268	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	269	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画
	270	自由課題③(イベント企画)	個人でイベントを企画

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベントプランニングⅡ	必修	198
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年 イベントプランナーコース	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

1年次で学習したイベントプランニングⅠ・イベント概論・イベント運営実習でのイベント知識・技術を活用して、実際のイベント企画・運営を行っていく。主だったイベントは9月に行われる「二校合同スポーツ大会」、10月の「ハロウィンパーティー」。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

イベントの基礎知識を活用し、新しいアイデアを発想し、事前に決めたターゲットに対して感動・満足を与えるイベントを企画できること。また、企画立案したイベントを、チームでの協働を通じ、計画策定を行いスムーズな運営ができること。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、平素の授業態度、貢献意欲、出席状況、イベント企画あるいは運営のクオリティを総合的に評価する。成績評価はチームとしての評価となるため一人一人の自覚と責任感が重要となる。

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	3	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	4	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	5	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	6	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	7	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	8	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	9	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	10	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	11	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	12	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	13	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	14	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	15	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	16	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	17	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	18	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	19	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	20	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	21	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	22	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	23	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	24	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	25	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	26	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	27	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	28	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	29	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	30	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	32	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	33	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	34	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	35	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	36	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	37	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	38	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	39	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	40	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	41	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	42	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	43	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	44	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	45	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	46	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	47	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	48	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	49	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	50	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	51	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	52	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	53	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	54	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	55	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	56	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	57	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	58	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	59	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	60	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	62	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	63	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	64	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	65	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	66	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	67	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	68	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	69	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	70	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	71	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	72	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	73	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	74	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	75	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	76	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	77	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	78	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	79	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	80	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	81	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	82	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	83	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	84	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	85	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	86	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	87	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	88	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	89	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	90	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	92	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	93	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会に向けての準備
	94	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	95	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	96	スポーツ大会企画会議	スポーツ大会実施後の振り返り
	97	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	98	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	99	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	100	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	101	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	102	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	103	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	104	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	105	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	106	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	107	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	108	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	109	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	110	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	111	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	112	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	113	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	114	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	115	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	116	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	117	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	118	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	119	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	120	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	121	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	122	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	123	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	124	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	125	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	126	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	127	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	128	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	129	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	130	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	131	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	132	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	133	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	134	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	135	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	136	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	137	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	138	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	139	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	140	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	141	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	142	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	143	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	144	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	145	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	146	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	147	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	148	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	149	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	150	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
	151	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー運営に向けての準備
	152	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	153	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	154	ハロウィンパーティー企画会議	ハロウィンパーティー実施後の振り返り
	155	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	156	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	157	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	158	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	159	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	160	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	161	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	162	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	163	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	164	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	165	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	166	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	167	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	168	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	169	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	170	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	171	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	172	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	173	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	174	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	175	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	176	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	177	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	178	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	179	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画
	180	自由課題①(イベント企画)	グループでイベントを企画

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント概論Ⅰ	必修	99
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 イベントプランナーコース1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

本授業はイベントの基礎知識を講義・演習を通して学び、身に付けていく授業である。
またイベント業界で活躍している業界人を招聘し、
講演を開催するなどリアリティのある授業展開も行っている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・イベント検定合格
- ・イベントの概念と全体像の把握
- ・イベント企画書の作成方法の理解
- ・イベント運営業務におけるポイントの理解

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、検定の取得状況、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも検定の可否結果と合格までの取り組み状況を重視(配分は30%)して評価を行う。

(6) 使用教材・教具

イベント検定公式テキスト、パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生からの自己紹介
	3	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生からの自己紹介
	4	インターシップ事前授業	プリントを用いての説明
	5	インターシップ準備	インターシップ先に提出する個人資料の作成
	6	インターシップ準備	インターシップ先に提出する個人資料の作成
	7	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	8	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	9	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	10	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	11	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	12	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	13	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	14	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	15	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	16	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	17	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	18	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	19	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	20	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	21	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	22	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	23	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	24	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	25	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	26	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	27	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	28	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	29	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	30	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	32	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	33	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	34	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	35	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	36	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	37	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	38	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	39	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	40	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	41	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	42	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	43	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	44	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	45	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	46	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	47	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	48	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	49	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	50	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	51	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	52	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	53	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	54	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	55	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	56	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	57	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	58	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	59	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	60	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	62	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	63	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	64	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	65	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	66	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	67	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	68	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	69	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	70	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	71	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	72	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	73	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	74	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	75	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	76	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	77	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	78	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	79	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	80	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	81	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	82	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	83	問題演習	プリントを用いての答案練習
	84	問題演習	プリントを用いての答案練習
	85	問題演習	プリントを用いての答案練習
	86	問題演習	プリントを用いての答案練習
	87	問題演習	プリントを用いての答案練習
	88	問題演習	プリントを用いての答案練習
	89	問題演習	プリントを用いての答案練習
	90	問題演習	プリントを用いての答案練習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント概論Ⅱ	必修	201
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

本授業はイベントの基礎知識を、講義・演習を通して学び、身に付けていく授業である。
またイベント業界で活躍している業界人を招聘し、
講演を開催するなどリアリティのある授業展開も行っている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・スポーツイベント検定、ユニバーサルイベント検定の取得
- ・イベント業界の現状と今後の展望の把握
- ・イベント実施に必要なマーケティング知識なども習得する

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、検定の取得状況、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも検定の合否結果と合格までの取り組み状況を重視(配分は30%)して評価を行う。

(6) 使用教材・教具

検定テキスト、パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	3	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	4	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	5	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	6	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	7	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	8	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	9	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	10	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	11	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	12	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	13	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	14	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	15	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	16	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	17	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	18	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	19	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	20	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	21	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	22	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	23	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	24	オンラインとリアルイベントの違いについて	テキストを用いての講義
	25	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明
	26	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明
	27	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明
	28	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	29	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	30	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	32	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	33	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	34	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	35	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	36	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	37	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	38	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	39	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	40	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	41	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	42	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	43	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	44	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	45	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	46	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	47	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	48	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	49	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	50	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	51	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	52	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	53	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	54	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	55	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	56	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	57	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	58	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	59	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義
	60	イベント業界の現状と今後の展望について	テキストを用いての講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	62	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	63	業界人講話①	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	64	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	65	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	66	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	67	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	68	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	69	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	70	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	71	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	72	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	73	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	74	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	75	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	76	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	77	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	78	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	79	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	80	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	81	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	82	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	83	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	84	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	85	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	86	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	87	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	88	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	89	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	90	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	92	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	93	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	テキストを用いての講義
	94	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	95	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	96	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	97	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	98	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	99	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	100	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	101	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	102	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	103	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	104	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	105	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	106	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	107	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	108	スポーツイベント検定・ユニバーサルイベント検定対策	検定対策問題等の実施
	109	検定試験振り返り	テキスト確認、自己採点
	110	検定試験振り返り	テキスト確認、自己採点
	111	検定試験振り返り	テキスト確認、自己採点
	112	業界人講話②	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	113	業界人講話②	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	114	業界人講話②	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	115	マーケティング	テキストを用いての講義
	116	マーケティング	テキストを用いての講義
	117	マーケティング	テキストを用いての講義
	118	マーケティング	テキストを用いての講義
	119	マーケティング	テキストを用いての講義
	120	マーケティング	テキストを用いての講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	121	マーケティング	テキストを用いての講義
	122	マーケティング	テキストを用いての講義
	123	マーケティング	テキストを用いての講義
	124	マーケティング	テキストを用いての講義
	125	マーケティング	テキストを用いての講義
	126	マーケティング	テキストを用いての講義
	127	マーケティング	テキストを用いての講義
	128	マーケティング	テキストを用いての講義
	129	マーケティング	テキストを用いての講義
	130	マーケティング	テキストを用いての講義
	131	マーケティング	テキストを用いての講義
	132	マーケティング	テキストを用いての講義
	133	マーケティング	テキストを用いての講義
	134	マーケティング	テキストを用いての講義
	135	マーケティング	テキストを用いての講義
	136	マーケティング	テキストを用いての講義
	137	マーケティング	テキストを用いての講義
	138	マーケティング	テキストを用いての講義
	139	マーケティング	テキストを用いての講義
	140	マーケティング	テキストを用いての講義
	141	マーケティング	テキストを用いての講義
	142	マーケティング	テキストを用いての講義
	143	マーケティング	テキストを用いての講義
	144	マーケティング	テキストを用いての講義
	145	マーケティング	テキストを用いての講義
	146	マーケティング	テキストを用いての講義
	147	マーケティング	テキストを用いての講義
	148	マーケティング	テキストを用いての講義
	149	マーケティング	テキストを用いての講義
	150	マーケティング	テキストを用いての講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	151	イベント作成①	グループワーク
	152	イベント作成①	グループワーク
	153	イベント作成①	グループワーク
	154	イベント作成①	グループワーク
	155	イベント作成①	グループワーク
	156	イベント作成①	グループワーク
	157	イベント作成①	グループワーク
	158	イベント作成①	グループワーク
	159	イベント作成①	グループワーク
	160	イベント作成①	グループワーク
	161	イベント作成①	グループワーク
	162	イベント作成①	グループワーク
	163	イベント作成①	グループワーク
	164	イベント作成①	グループワーク
	165	イベント作成①	グループワーク
	166	イベント作成①	グループワーク
	167	イベント作成①	グループワーク
	168	イベント作成①	グループワーク
	169	イベント作成①	グループワーク
	170	イベント作成①	グループワーク
	171	イベント作成①	グループワーク
	172	イベント作成①	グループワーク
	173	イベント作成①	グループワーク
	174	イベント作成①	グループワーク
	175	イベント作成①	グループワーク
	176	イベント作成①	グループワーク
	177	イベント作成①	グループワーク
	178	イベント作成①	グループワーク
	179	イベント作成①	グループワーク
	180	イベント作成①	グループワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	181	イベント作成②	グループワーク
	182	イベント作成②	グループワーク
	183	イベント作成②	グループワーク
	184	イベント作成②	グループワーク
	185	イベント作成②	グループワーク
	186	イベント作成②	グループワーク
	187	イベント作成②	グループワーク
	188	イベント作成②	グループワーク
	189	イベント作成②	グループワーク
	190	イベント作成②	グループワーク
	191	イベント作成②	グループワーク
	192	イベント作成②	グループワーク
	193	イベント作成②	グループワーク
	194	イベント作成②	グループワーク
	195	イベント作成②	グループワーク
	196	イベント作成②	グループワーク
	197	イベント作成②	グループワーク
	198	イベント作成②	グループワーク
	199	イベント作成②	グループワーク
	200	イベント作成②	グループワーク
	201	イベント作成②	グループワーク

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント実習 I	必修	24
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

イベント事業を展開している協力企業の管理・監督・指導により、インターンシップを行うものである。内容はイベントの設営・運営などイベントによって異なるが、対象学生は多くの案件から授業時間に相当するものを希望し、参加できる仕組みとなっている。また、インターンシップレポートを通して、学生には業務の振り返りを行わせ、各個人の成長につなげる。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・イベント運営への理解
- ・イベントにおける判断力と主体性の強化
- ・仕事を行う上での心構えとビジネスマナーの習得

(5) 成績評価方法・基準

各インターンシップ案件が終了した時点で、レポートを提出する。これを成績評価に反映させる。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント実習Ⅱ	必修	40
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 2年 イベントプランナーコース	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

イベント事業を展開している協力企業の管理・監督・指導により、インターンシップを行うものである。内容はイベントの設営・運営などイベントによって異なるが、対象学生は多くの案件から授業時間に相当するものを希望し、参加できる仕組みとなっている。また、インターンシップレポートを通して、学生には業務の振り返りを行わせ、各個人の成長につなげる。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・イベント運営への理解
- ・イベントにおける判断力と主体性の強化
- ・仕事を行う上での心構えとビジネスマナーの習得

(5) 成績評価方法・基準

各インターンシップ案件が終了した時点で、レポートを提出する。これを成績評価に反映させる。

(6) 使用教材・教具

遅刻・欠席をしない。受入企業の社員と思って責任を持って取り組む。受入企業の不利益にあたることはしない。

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント実習Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	2	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	3	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	4	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	5	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	6	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	7	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	8	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	9	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	10	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	11	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	12	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	13	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	14	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	15	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	16	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	17	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	18	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	19	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	20	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	21	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	22	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	23	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	24	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	25	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	26	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	27	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	28	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	29	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	30	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
グラフィックデザイン基礎	必修	72
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 CG・WEBプランナーコース1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

●Adobe Illustrator/Photoshopを制作ツールの中心とし、コンピュータグラフィックスを利用した基礎知識と技術を学ぶ。初級から中級、学生の学習進度に合わせて上級レベルまでの使用方法について学ぶ。 ●ユニバーサルデザインを意識し、見せ方に留意し、色彩・レイアウト・タイポグラフィ・デジタル/アナログでの差異などの“表現手法”、“デザイン技法”についても学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

●デザインワークにおけるIllustrator、画像編集におけるPhotoshop、それぞれの使用方法につき、初級から中級レベルのスキル習得。 ●デザイン力につき、初級以上のスキルを習得。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提として、制作に関する基礎知識の習熟度、授業への取り組み姿勢を総合的に評価

(6) 使用教材・教具

パソコン 筆記用具 テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

アプリケーションの使用方法はもちろんだが、最終目標はツールを上手に利用してクオリティの高い作品を作り上げることなので、様々なデザイン事例も授業内外でリサーチさせること

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 グラフィックデザイン基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義(経歴・作品紹介)
	2	オリエンテーション	講義(デザイナーになるために)
	3	オリエンテーション	実習(アイスブレイク)
	4	グラフィックデザインの基礎	講義(レイアウトについて)
	5	グラフィックデザインの基礎	講義(フォントについて)
	6	グラフィックデザインの基礎	講義(色彩について)
	7	グラフィックデザインの基礎	講義(5つの原則)
	8	作品制作 / アナログ	講義 + 制作(ラフ)
	9	作品制作 / アナログ	講義 + 制作(ラフ)
	10	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	11	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	12	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	13	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	14	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	15	作品制作 / デジタル	制作(名刺)
	16	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	17	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	18	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	19	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	20	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	21	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	22	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	23	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	24	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	25	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	26	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	27	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	28	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	29	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	30	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 グラフィックデザイン基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	31	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	32	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	33	作品制作 / デジタル	制作(テキストベース)
	34	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	35	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	36	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	37	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	38	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	39	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	40	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	41	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	42	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	43	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	44	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	45	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	46	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	47	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	48	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	49	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	50	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	51	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	52	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	53	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	54	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	55	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	56	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	57	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	58	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	59	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	60	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 グラフィックデザイン基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	61	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	62	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	63	一眼レフ 撮影実習	講義 + 実習(校内・校外)
	64	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	65	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	66	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	67	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	68	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	69	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	70	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	71	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	72	作品制作 / デジタル	作品制作(オリジナル)
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
パソコン実務	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年、ゲームスポーツビジネス学科2年、事業創造学科2年、大学併修事業創造学科2年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

Excelの操作技術の応用編＝ビジネスで役立つ実務レベルの作業プロセスを習得していく。現場における業務効率化、業務改善といった観点から、Excelの操作技術を学んでもらう。タイピングやショートカットといった基本的な操作技術も同時に教示する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

Excelを使用して業務を効率化し、実地の事務作業において有用な技術を身につける。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、課題としての制作書類の提出、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

各自のノートパソコン テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 パソコン実務

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	5	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	6	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	7	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	8	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	9	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	10	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	11	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	12	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	13	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	14	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	15	CHAPTER01 基本+便利ワザ	講義+演習
	16	CHAPTER02 関数	講義+演習
	17	CHAPTER02 関数	講義+演習
	18	CHAPTER02 関数	講義+演習
	19	CHAPTER02 関数	講義+演習
	20	CHAPTER02 関数	講義+演習
	21	CHAPTER02 関数	講義+演習
	22	CHAPTER02 関数	講義+演習
	23	CHAPTER02 関数	講義+演習
	24	CHAPTER02 関数	講義+演習
	25	CHAPTER02 関数	講義+演習
	26	CHAPTER02 関数	講義+演習
	27	CHAPTER02 関数	講義+演習
	28	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	29	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	30	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 パソコン実務

W	時間	授業内容	授業方法
	31	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	32	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	33	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	34	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	35	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	36	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	37	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	38	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	39	CHAPTER03 実践テク+活用ワザ	講義+演習
	40	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	41	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	42	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	43	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	44	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	45	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	46	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	47	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	48	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	49	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	50	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	51	CHAPTER04 マクロ&VBA<基本編>	講義+演習
	52	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	53	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	54	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	55	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	56	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	57	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	58	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	59	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習
	60	CHAPTER05 マクロ&VBA<活用編>	講義+演習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ブランディングデザイン実習	必修	132
対象学科・学年	授業形態	
CG・WEBプランナーコース1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

産学連携先での実習や学校広報活動を通して、広告制作(紙面/WEB)、動画制作、デジタルマーケティング等を実践的に学び、ブランディングを経験する。実習が開始するまでは授業として全面的に動画制作技術の習得を優先。Premiere Proを復習し、動画制作の基礎と応用を織り交ぜながら実践レベルの実習を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

企画から制作の中で、多面的な視点から広告・広報戦略を立案できるようになる。昨今脚光を浴びる動画制作技術を習得し、広告・広報動画が作成できるようになる。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、普段の実習の取り組み姿勢、成果物を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

各自のノートパソコン 筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

産学連携先へ学生が出向き、打ち合わせなど自習を行ってもらう。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	企画立案	講義 + 実習
	5	企画立案	講義 + 実習
	6	企画立案	講義 + 実習
	7	企画立案	講義 + 実習
	8	企画立案	講義 + 実習
	9	企画立案	講義 + 実習
	10	取材 / 制作	講義 + 実習
	11	取材 / 制作	講義 + 実習
	12	取材 / 制作	講義 + 実習
	13	取材 / 制作	講義 + 実習
	14	取材 / 制作	講義 + 実習
	15	取材 / 制作	講義 + 実習
	16	制作物 実装	講義 + 実習
	17	制作物 実装	講義 + 実習
	18	制作物 実装	講義 + 実習
	19	企画立案	講義 + 実習
	20	企画立案	講義 + 実習
	21	企画立案	講義 + 実習
	22	企画立案	講義 + 実習
	23	企画立案	講義 + 実習
	24	企画立案	講義 + 実習
	25	企画立案	講義 + 実習
	26	企画立案	講義 + 実習
	27	企画立案	講義 + 実習
	28	取材 / 制作	講義 + 実習
	29	取材 / 制作	講義 + 実習
	30	取材 / 制作	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	取材 / 制作	講義 + 実習
	32	取材 / 制作	講義 + 実習
	33	取材 / 制作	講義 + 実習
	34	制作物 実装	講義 + 実習
	35	制作物 実装	講義 + 実習
	36	制作物 実装	講義 + 実習
	37	企画立案	講義 + 実習
	38	企画立案	講義 + 実習
	39	企画立案	講義 + 実習
	40	企画立案	講義 + 実習
	41	企画立案	講義 + 実習
	42	企画立案	講義 + 実習
	43	企画立案	講義 + 実習
	44	企画立案	講義 + 実習
	45	企画立案	講義 + 実習
	46	取材 / 制作	講義 + 実習
	47	取材 / 制作	講義 + 実習
	48	取材 / 制作	講義 + 実習
	49	取材 / 制作	講義 + 実習
	50	取材 / 制作	講義 + 実習
	51	取材 / 制作	講義 + 実習
	52	企画立案	講義 + 実習
	53	企画立案	講義 + 実習
	54	企画立案	講義 + 実習
	55	企画立案	講義 + 実習
	56	企画立案	講義 + 実習
	57	企画立案	講義 + 実習
	58	企画立案	講義 + 実習
	59	企画立案	講義 + 実習
	60	企画立案	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	企画立案	講義 + 実習
	62	企画立案	講義 + 実習
	63	企画立案	講義 + 実習
	64	取材 / 制作	講義 + 実習
	65	取材 / 制作	講義 + 実習
	66	取材 / 制作	講義 + 実習
	67	取材 / 制作	講義 + 実習
	68	取材 / 制作	講義 + 実習
	69	取材 / 制作	講義 + 実習
	70	制作物 実装	講義 + 実習
	71	制作物 実装	講義 + 実習
	72	制作物 実装	講義 + 実習
	73	企画立案	講義 + 実習
	74	企画立案	講義 + 実習
	75	企画立案	講義 + 実習
	76	企画立案	講義 + 実習
	77	企画立案	講義 + 実習
	78	企画立案	講義 + 実習
	79	企画立案	講義 + 実習
	80	企画立案	講義 + 実習
	81	企画立案	講義 + 実習
	82	取材 / 制作	講義 + 実習
	83	取材 / 制作	講義 + 実習
	84	取材 / 制作	講義 + 実習
	85	取材 / 制作	講義 + 実習
	86	取材 / 制作	講義 + 実習
	87	取材 / 制作	講義 + 実習
	88	制作物 実装	講義 + 実習
	89	制作物 実装	講義 + 実習
	90	制作物 実装	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	91	企画立案	講義 + 実習
	92	企画立案	講義 + 実習
	93	企画立案	講義 + 実習
	94	企画立案	講義 + 実習
	95	企画立案	講義 + 実習
	96	企画立案	講義 + 実習
	97	企画立案	講義 + 実習
	98	企画立案	講義 + 実習
	99	企画立案	講義 + 実習
	100	企画立案	講義 + 実習
	101	企画立案	講義 + 実習
	102	企画立案	講義 + 実習
	103	取材 / 制作	講義 + 実習
	104	取材 / 制作	講義 + 実習
	105	取材 / 制作	講義 + 実習
	106	取材 / 制作	講義 + 実習
	107	取材 / 制作	講義 + 実習
	108	取材 / 制作	講義 + 実習
	109	取材 / 制作	講義 + 実習
	110	取材 / 制作	講義 + 実習
	111	取材 / 制作	講義 + 実習
	112	取材 / 制作	講義 + 実習
	113	取材 / 制作	講義 + 実習
	114	取材 / 制作	講義 + 実習
	115	取材 / 制作	講義 + 実習
	116	取材 / 制作	講義 + 実習
	117	取材 / 制作	講義 + 実習
	118	取材 / 制作	講義 + 実習
	119	取材 / 制作	講義 + 実習
	120	取材 / 制作	講義 + 実習

科目名 ブランディングデザイン実習

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ブランディングデザイン実習	必修	132
対象学科・学年	授業形態	
広告・WEBプランナーコース2年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

産学連携先での実習や学校広報活動を通して、広告制作(紙面/WEB)、動画制作、デジタルマーケティング等を実践的に学び、ブランディングを経験する。実習が開始するまでは授業として全面的に動画制作技術の習得を優先。Premiere Proを復習し、動画制作の基礎と応用を織り交ぜながら実践レベルの実習を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

企画から制作の中で、多面的な視点から広告・広報戦略を立案できるようになる。昨今脚光を浴びる動画制作技術を習得し、広告・広報動画が作成できるようになる。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、普段の実習の取り組み姿勢、成果物を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

各自のノートパソコン 筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

産学連携先へ学生が出向き、打ち合わせなど自習を行ってもらう。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	企画立案	講義 + 実習
	2	企画立案	〃
	3	企画立案	〃
	4	企画立案	〃
	5	企画立案	〃
	6	企画立案	〃
	7	取材 / 制作	〃
	8	取材 / 制作	〃
	9	取材 / 制作	〃
	10	取材 / 制作	〃
	11	取材 / 制作	〃
	12	取材 / 制作	〃
	13	制作物 実装	〃
	14	制作物 実装	〃
	15	制作物 実装	〃
	16	企画立案	〃
	17	企画立案	〃
	18	企画立案	〃
	19	企画立案	〃
	20	企画立案	〃
	21	企画立案	〃
	22	取材 / 制作	〃
	23	取材 / 制作	〃
	24	取材 / 制作	〃
	25	取材 / 制作	〃
	26	取材 / 制作	〃
	27	取材 / 制作	〃
	28	制作物 実装	〃
	29	制作物 実装	〃
	30	制作物 実装	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	企画立案	講義 + 実習
	32	企画立案	〃
	33	企画立案	〃
	34	企画立案	〃
	35	企画立案	〃
	36	企画立案	〃
	37	取材 / 制作	〃
	38	取材 / 制作	〃
	39	取材 / 制作	〃
	40	取材 / 制作	〃
	41	取材 / 制作	〃
	42	取材 / 制作	〃
	43	制作物 実装	〃
	44	制作物 実装	〃
	45	制作物 実装	〃
	46	企画立案	〃
	47	企画立案	〃
	48	企画立案	〃
	49	企画立案	〃
	50	企画立案	〃
	51	企画立案	〃
	52	取材 / 制作	〃
	53	取材 / 制作	〃
	54	取材 / 制作	〃
	55	取材 / 制作	〃
	56	取材 / 制作	〃
	57	取材 / 制作	〃
	58	制作物 実装	〃
	59	制作物 実装	〃
	60	制作物 実装	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	企画立案	講義 + 実習
	62	企画立案	〃
	63	企画立案	〃
	64	企画立案	〃
	65	企画立案	〃
	66	企画立案	〃
	67	取材 / 制作	〃
	68	取材 / 制作	〃
	69	取材 / 制作	〃
	70	取材 / 制作	〃
	71	取材 / 制作	〃
	72	取材 / 制作	〃
	73	制作物 実装	〃
	74	制作物 実装	〃
	75	制作物 実装	〃
	76	企画立案	〃
	77	企画立案	〃
	78	企画立案	〃
	79	企画立案	〃
	80	企画立案	〃
	81	企画立案	〃
	82	取材 / 制作	〃
	83	取材 / 制作	〃
	84	取材 / 制作	〃
	85	取材 / 制作	〃
	86	取材 / 制作	〃
	87	取材 / 制作	〃
	88	制作物 実装	〃
	89	制作物 実装	〃
	90	制作物 実装	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ブランディングデザイン実習

W	時間	授業内容	授業方法
	91	企画立案	講義 + 実習
	92	企画立案	〃
	93	企画立案	〃
	94	企画立案	〃
	95	企画立案	〃
	96	企画立案	〃
	97	取材 / 制作	〃
	98	取材 / 制作	〃
	99	取材 / 制作	〃
	100	取材 / 制作	〃
	101	取材 / 制作	〃
	102	取材 / 制作	〃
	103	制作物 実装	〃
	104	制作物 実装	〃
	105	制作物 実装	〃
	106	企画立案	〃
	107	企画立案	〃
	108	企画立案	〃
	109	企画立案	〃
	110	企画立案	〃
	111	企画立案	〃
	112	取材 / 制作	〃
	113	取材 / 制作	〃
	114	取材 / 制作	〃
	115	取材 / 制作	〃
	116	取材 / 制作	〃
	117	取材 / 制作	〃
	118	制作物 実装	〃
	119	制作物 実装	〃
	120	制作物 実装	〃

科目名 ブランディングデザイン実習

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
プレゼンテーション	必修	33
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、各学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

本授業は、プレゼンテーション能力を高めるために、テキストを用いての講義および、発表や発声練習などの実技、グループワークや動画の視聴からの気付きの促しなど、様々な教具と手法を用いて授業を展開していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

本授業は、ビジネスにおいて重要視されるコミュニケーション能力の中にあって、協働するために必要不可欠となるプレゼンテーション能力を高めることを目的としている。そのために、自らのメッセージが相手に伝わるための論理的な流れ、話題作りの仕方、表現手段の一つとなるPowerPointの活用方法、発表者としてあるべき姿勢と発声などを身につける。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、検定の取得状況、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも中間期発表と期末発表の成績を重視(配分は30%)して評価を行う。

(6) 使用教材・教具

テキスト、パソコン、筆記用具 (パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある)

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション

W	時間	授業内容	授業方法
	1	プレゼンテーションとは	補助プリントを使用しての講義
	2	二つの理解、伝達ゲーム、意図と解釈	ワークショップ(実技)を実施
	3	自分自身の魅力度について	補助プリントを使用して自己分析をおこなう。
	4	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	5	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	6	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	7	よい話とは	補助プリント
	8	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	自己PR文を作らせ、発表。これをスマホで撮影。話の構成についてヒントを与えた後再作成を行う。
	9	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	
	10	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	11	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	12	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	13	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	14	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	15	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	16	どのように話すのか(おとしとつかみ)	補助プリントを使ってのワーク
	17	どのように話すのか(おとしとつかみ)	補助プリントを使ってのワーク
	18	どのように話すのか(おとしとつかみ)	補助プリントを使ってのワーク
	19	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	20	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	21	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	22	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	23	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	24	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	25	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	26	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	27	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	28	何を使って話すのか(発声と姿勢)	補助プリントを使って早口言葉など
	29	何を使って話すのか(発声と姿勢)	補助プリントを使って早口言葉など
	30	何を使って話すのか(発声と姿勢)	補助プリントを使って早口言葉など

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション

W	時間	授業内容	授業方法
	31	効果的な視覚資料の作り方	PCを使つての資料作成
	32	効果的な視覚資料の作り方	PCを使つての資料作成
	33	効果的な視覚資料の作り方	PCを使つての資料作成

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
マーケティング	必修	45
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年、ゲーム・eスポーツビジネス学科1年、事業創造学科1年、大学併修事業創造学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小山 直久	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
中小企業診断士として総合経営コンサルティングと経営幹部に対するエグゼクティブ・コーチングを行っている。詳細は別紙の業務案内をご参照ください。	

(3) 授業概要

本講義では、マーケティングの基本概念、フレームワークを具体的な事例をもとに理解・体感できるように工夫を凝らします。 どのようにして商品やサービスが売れるのか、基本理論及びアイデアの発想の仕方を学びます。 必要に応じて動画視聴や実際の企業の実例、グループワークを採り入れ、興味関心が深まる授業を行います。 商品・サービス開発や各種フレームワークのフォーマットを提供します。 ※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照
--

(4) 到達目標

当授業を通じて、マーケティング分野の基礎を学ぶとともに、自ら考え、熟考し、視点の選択肢を増やし、行動する契機を生み出すことを目標とします。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提として、①最終テスト、②情意・授業態度を5対5の比率で総合的に評価します。

(6) 使用教材・教具

補助プリント(レジュメ)、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

授業において必要な備品は必要に応じて相談させてください。 講義内容については、学生の学び進捗度合いに応じて一部変更する場合がございます。
--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	マーケティングの概略を知る 令和と平成バブルのヒット商品	スライド、レジュメ
	2	マーケティングマネジメントプロセス 分析フレーム(SWOT、PEST、3C)	スライド、レジュメ
	3	マーケティングマネジメントプロセス 目標設定、分析フレーム(VRIO)	スライド、レジュメ
	4	環境分析から戦略の方向性を探る ワーク	スライド、レジュメ
	5	市場細分化、ターゲティング、 ポジショニング	スライド、レジュメ
	6	4P全体像、AIDMAとAISAS	スライド、レジュメ
	7	9つの点、高い建物、 最悪こそ最高	スライド、コピー用紙500枚音響チェック！
	8	本質を定義する、信は力なり	スライドのみ音響チェック！
	9	製品の分類、ラインとアイテム、 製品ライフサイクル	スライド、レジュメ
	10	ブランドハニカムモデル、 サービスマーケティング	スライド、レジュメ
	11	価格設定政策、テクノロジーライフサイクル、価格設定方法各種	スライド、レジュメ
	12	チャネルの設計	スライド、レジュメ
	13	プロモーションの基本 セールスプロモーション活動	スライド、レジュメ
	14	Webマーケティング CRM活動	スライド、レジュメ
	15	前半講義のまとめ、補講	スライド、レジュメ
	16	7つのポイント デモンストレーション	ホワイトボード1枚(5人G×1枚)、ペン5本
	17	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	18	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	19	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	20	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	21	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	22	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	23	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	24	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	25	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	26	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	27	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	28	まとめ講義、補講	スライド、レジュメ
	29	プリントによるテスト	テストプリント
	30	プリントによるテスト	テストプリント

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	31	評価テスト	スライド、レジュメ
	32	テスト解説	スライド、レジュメ
	33	テスト解説	スライド、レジュメ
	34	経済新聞の読み方講座	講義
	35	経済新聞の読み方講座	講義
	36	経済新聞の読み方講座	講義
	37	上半期流行商品の解説	講義
	38	上半期流行商品の解説	講義
	39	上半期流行商品の解説	講義
	40	グループワーク(テーマに対しての課題)	スライド
	41	グループワーク(テーマに対しての課題)	スライド
	42	グループワーク(テーマに対しての課題)	スライド
	43	グループ発表	スライド
	44	グループ発表	スライド
	45	グループ発表	スライド
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動Ⅰ	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科 各学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

1年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動Ⅰ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	チームビルディング研修	複合施設にて課外授業を受講
	2	チームビルディング研修	複合施設にて課外授業を受講
	3	チームビルディング研修	複合施設にて課外授業を受講
	4	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	5	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	6	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	7	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	8	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	9	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	10	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	11	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	12	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	13	アルビレックス新潟応援	地域スポーツ振興
	14	アルビレックス新潟応援	地域スポーツ振興
	15	クラス親睦会	コミュニケーション、ゲーム
	16	クラス親睦会	コミュニケーション、ゲーム
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動Ⅱ	必修	16
対象学科・学年		
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科 各学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士事務所にて、税理士補助業務	

(3) 授業概要

2年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
オリテ	1	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	2	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	3	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	4	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	5	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	6	大運動会	競技場にて、他校との交流を図る
	7	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	8	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	9	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	10	アルビレックス新潟応援	地域スポーツ振興
	11	アルビレックス新潟応援	地域スポーツ振興
	12	アルビレックス新潟応援	地域スポーツ振興
	13	クラス親睦会	コミュニケーション、ゲーム
	14	クラス親睦会	コミュニケーション、ゲーム
	15	テーブルマナー研修	テーブルマナー、コミュニケーション
	16	テーブルマナー研修	テーブルマナー、コミュニケーション
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
企画立案	選択必修	57
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告Webプランナーコース 2年		対面授業のみ実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
渡邊麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

・アイデア発想法 ・プレストのルールに則った、編集会議 ・ターゲット、コンセプト、誌面内容の企画 ・印刷物(フリーペーパー)の制作方法 ・取材に必要な書類の作成 ・取材先へのアポイント

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

・編集企画の立案手順を理解する ・広い視野をでアイデアを生む能力を身につける ・個人のアイデアを持ち寄り、話し合いながらチームで1つのものを作成する ・取材を通して、社会との関わりを実践的に学ぶ
--

(5) 成績評価方法・基準

企画書、レポートなどの提出

(6) 使用教材・教具

編集の学校・文書の学校監修「編集者・ライターのための必修基礎知識」(雷鳥社) コピーにて配布
--

(7) 授業にあたっての留意点

取材やアポ入れに関しては、取材先の都合を優先するため、授業時間外に行う場合あり

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	リーフレットの構成要素	リーフレットの作成方法の説明、過去の作品紹介
	2	プロフィールのためのリーフレット制作(構成)	リーフレットの記載内容の検討
	3	プロフィールのためのリーフレット制作(構成)	リーフレットの記載内容の検討
	4	プロフィールのためのリーフレット制作(レイアウト)	リーフレットのレイアウトを作成
	5		リーフレットのレイアウトを作成
	6		使用画像の収集
2	7	プロフィールのためのリーフレット制作(デザイン)	AdebeIllustratorにてリーフレットの作成
	8		AdebeIllustratorにてリーフレットの作成
	9		AdebeIllustratorにてリーフレットの作成・提出
	10	冊子、印刷物の作りを学ぶ	冊子、印刷物の作りを解説
	11	フリーペーパーの作り方	フリーペーパーの説明・過去のフリーペーパー紹介
	12	フリーペーパーの作り方	フリーペーパーでやりたいことを各自で考える
3	13	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
	14	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
	15	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
	16	コンセプトとターゲット、ブレストについて(解説)	ブレストのルール説明、コンセプト、ターゲットの説明
	17	フリーペーパーの概要設定(全員でブレスト)	各自の企画発表、意見交換(ブレスト)
	18	フリーペーパーの概要設定(全員でブレスト)	各自の企画発表、意見交換(ブレスト)
4	19	企画立案のコツ、企画に必要な要点	企画の発想法(解説)
	20		企画の発想法(実践)
	21		発想法を利用して、各自で企画を考える
	22	誌面内容・特集を考える	ターゲットから企画を考える(リサーチ)
	23		ターゲットから企画を考える(各自で企画立案)
	24		ターゲットから企画を考える(企画発表)
5	25	コンセプトの検討	企画からキーワードを抜き出す(各自)
	26		企画からキーワードを抜き出す(ブレスト)
	27		企画からキーワードを抜き出す(ブレスト)
	28	誌面内容・特集を考える	誌面内容・コンセプトについてブレスト
	29		誌面内容・コンセプトについてブレスト
	30		キーワードからコンセプトを決める

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
6	31	コンセプト・ターゲット・アンケート項目を考える	コンセプト・ターゲット・アンケート項目のブレスト
	32	コンセプト・ターゲット・アンケート項目の決定	コンセプト・ターゲット・アンケート項目のブレスト
	33	フリーペーパーの仕様検討	フリーペーパーの仕様を考える
	34	フリーペーパーのデザイン案を考える	収集したフリーペーパーからデザインを検証
	35	フリーペーパーのデザイン案を考える	フリーペーパーのデザインについてブレスト
	36	フリーペーパーのデザイン案、方向性を決定	フリーペーパーのデザインについてブレスト
7	37	アンケート作成・表紙案のアイデア出し	アンケート作成
	38		表紙アイデアのブレスト
	39		表紙ラフデザインの作成(各自)
	40	誌面内容・特集のためのブレスト	特集(具体的な誌面内容)を考える(ブレスト)
	41	誌面内容・特集のためのブレスト	特集(具体的な誌面内容)を考える(ブレスト)
	42	台割・スケジュール・担当の決定	仮スケジュール立て、台割り検討
8	43	誌面のラフデザイン作成	ページ・冊子のデザインについて(解説)
	44		デザインについてのブレスト
	45		誌面のラフデザイン作成
	46	特集の企画立案	担当各自で特集内容(取材先・取材内容)を考える
	47		特集内容を発表・ブレストし、ブラッシュアップ
	48		誌面内容・特集を企画書にする
9	49	取材ノート・取材依頼書・企画概要・ラフ 作成	ページのラフデザイン完成
	50		取材用企画書・依頼書・シート作成
	51		取材用企画書・依頼書・シート作成
	52	取材アポイント(実践)	取材先へのアポイント
	53		取材先へのアポイント
	54		取材依頼書類作成
10	55	誌面デザイン	AdebeIllustratorにて誌面の作成
	56		AdebeIllustratorにて誌面の作成
	57		AdebeIllustratorにて誌面の作成
	58		
	59		
	60		

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
11	61	アンケート集計	アンケートの集計
	62	アンケート集計	アンケートの集計
	63	広告クライアントの想定	広告クライアント候補検討(ブレスト)
	64	アンケート集計	アンケート集計・取材リスト修正
	65	アンケート集計	アンケート集計・取材リスト修正
	66	スケジュール、台割り	取材スケジュール、台割完成
12	67	特集のための企画会議	特集内容確認・ページ担当決定・取材先の選定(決定)
	68		企画概要のまとめ
	69	特集のための取材先リストアップ・交通費算出	コンテンツ・台割・交通費算出
	70	誌面のラフデザイン作成	各担当・ラフデザイン作成
	71		各担当・ラフデザイン作成
	72		各担当・ラフデザイン修正
13	73	写真撮影について	撮影のアングル、画像の使い方など解説
	74	写真撮影について	撮影の練習
	75	写真撮影について(実践)	撮影の練習
	76	アポイントの取り方	アポイントの取り方を解説
	77	アポイントの取り方	アポイントのロープレ
	78	インタビューについて、取材準備について(解説)	取材用企画書・依頼書・シート作成
14	79	タイトル案検討	フリーペーパータイトル案ブレスト
	80	タイトル案検討	フリーペーパータイトル案ブレスト
	81	タイトル案検討	タイトル&表紙案決定
	82	取材ノート・取材依頼書・企画概要・ラフ 作成	ページのラフデザイン完成
	83		取材用企画書・依頼書・シート作成
	84		取材用企画書・依頼書・シート作成
15	85	取材アポイント(実践)	取材先へのアポイント
	86		取材先へのアポイント
	87		取材依頼書類作成
	88	誌面デザイン	AdebeIllustratorにて誌面の作成
	89		AdebeIllustratorにて誌面の作成
	90		AdebeIllustratorにて誌面の作成

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語 I	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科/ゲームeスポーツビジネス学科/事業創造学科	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
ATOM HEART MOTHER 実務経験2年 フォトデザイン	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語 I の範囲内では720レッスンあるが、どのレベルを選択するかは自由。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

グローバル社会という言葉が用いられてからしばらくが経過しているが日本人の英語力は世界水準よりも下回ったままである。そこで日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階としては一般的な日常表現や言い回しを理解し、自己紹介などのやりとりができるようになることを目標とする。次の段階では家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Week1 簡単なあいさつや呼びかけをしたり、それに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	2	Week2 私やあなたについての簡単な紹介ができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	3	Week3 あるものの名前・色・形などを言ったり、たずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	4	Week4 喜びや歓迎の気持ちを表現することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	5	Week5 様子をたずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	6	Week6 連絡先をたずねたり、教えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	7	Week7 4桁までの数字が数えられる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	8	Week8 いろいろな場面で別れのあいさつができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	9	Week9 相手の話に対して、共感したあいづちを打つことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	10	Week10 簡単なClassroom Englishを使える	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	11	Week11 好ききらいをたずねたり、答えたりできる 言語材料 一般動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	12	Week12 日本の年中行事について、簡単に説明することができる 言語材料 be動詞・一般動詞(現在形)の復習	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	13	Week13 相手を誘ったり、誘いに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	14	Week14 簡単な計算式を言い表すことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	15	Week15 簡単な提案(命令形)をすることができる 言語材料 命令文	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	16	Week16 相手に聞き直すことができたり、相手の間違いを訂正したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語Ⅱ	必修	17
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科各学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士補助/経営指導、記帳代行	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語Ⅰの範囲内では720レッスンあるが、どのレベルを選択するかは自由。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

グローバル社会という言葉が用いられてからしばらくが経過しているが日本人の英語力は世界水準よりも下回ったままである。そこで日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階としては一般的な日常表現や言い回しを理解し、自己紹介などのやりとりができるようになることを目標とする。次の段階では家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Week17 住んでいる街についてたずねたり、説明したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	2	Week18 色やサイズについてたずねたり、答えたり	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	3	Week19 人やものの場所をたずねたり、答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	4	Week20 ある人物のことについてたずねたり、答え	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	5	Week21 会話の中であいづちを打つことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	6	Week22 体調・身長・年齢をたずねたり、それに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	7	Week23 数や値段をたずねたり、答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	8	Week24 感想や考え方をたずねたり、答えたりでき	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	9	Week25 交通手段をたずねたり、答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	10	Week26 相手の行動や考えについて、理由を尋ね	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	11	Week27 誰のものか／どちらかを説明できる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	12	Week28 基本的な慣用表現を使って友人と電話でやりとりができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	13	Week29 相手の話にいろいろな表現で反応できる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	14	Week30 相手が電話に出ない場合に、簡単な表現	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	15	Week31 イラストや写真を描写したり、自分や他人の状況や行動を説明したりすることができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	16	Week32 人や物の現在の動作について尋ねることができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	17	Week33 体の不調について尋ねたり、説明したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎演習	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科各1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

就活、内定後に活かせる一般常識を実施する。誤った箇所は解説を確認し、繰り返し解く。進捗状況を学年教員で把握し管理する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学生の基礎学力の習熟状況が様々であるため、専門学校等に入学後、専門知識修得が難しい学生存在する。こうした学生だけでなく、全入学生に対して、基礎問題に取り組ませることで、全学生の基礎学力を底上げし、専門知識を養う授業へとスムーズに移行することを目指す。

(5) 成績評価方法・基準

授業態度：管理画面による進捗状況の把握で主体性・積極性などを評価する。また、期末にテストを行い成績評価の判断材料とする。

(6) 使用教材・教具

実教出版 一般常識&SPI、実況教育出版 SPI基礎から始める問題集

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎演習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	損益算	演習
	2	料金の割引	演習
	3	分割払い	演習
	4	代金の精算	演習
	5	方程式と不等式	演習
	6	長文の読み取り(英語)	演習
	7	英単語①	演習
	8	英単語②	演習
	9	漢字の読み書き	演習
	10	漢字の読み書き	演習
	11	慣用表現・単位・陰暦の呼称	演習
	12	受賞者・ベストセラーなど	演習
	13	日本地理	演習
	14	世界地理	演習
	15	日本の地形・県庁所在地・世界遺産・伝統工芸	演習
	16	世界の地形・主な国の首都	演習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
計算実務	必修	55
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年・ゲーム・eスポーツビジネス学科1年・事業創造学科1年・大学併修事業創造学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士補助/経営指導、記帳代行	

(3) 授業概要

電卓を使用して、乗算、除算、見取算、複合残、伝票残を正確かつ迅速に計算できるよう、計算方法や電卓技術を習得する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

目標検定：電卓技能検定2級以上

(5) 成績評価方法・基準

当該授業への出席率80%以上を基本として、①検定試験の結果、②模擬試験の結果、③課題・演習の提出を2:4:4で評価する。

(6) 使用教材・教具

説明・演習用問題プリント、筆記用具、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	1	電卓検定について	動機付け
	2	電卓機能説明	講義
	3	計算練習	講義・演習
	4	計算練習(見取算)	講義・演習
	5	計算練習(見取算)	講義・演習
	6	計算練習(見取算)	講義・演習
	7	計算練習(乗算)	講義・演習
	8	計算練習(乗算)	講義・演習
	9	計算練習(乗算)	講義・演習
	10	計算練習(除算)	講義・演習
	11	計算練習(除算)	講義・演習
	12	計算練習(除算)	講義・演習
	13	計算練習(複合算)	講義・演習
	14	計算練習(複合算)	講義・演習
	15	計算練習(複合算)	講義・演習
	16	計算練習(伝票算)	講義・演習
	17	計算練習(伝票算)	講義・演習
	18	計算練習(伝票算)	講義・演習
	19	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	20	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	21	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	22	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	23	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	24	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	25	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	26	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	27	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	28	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	29	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習
	30	模擬練習(電卓検定3級問題)	講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	31	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	32	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	33	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	34	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	35	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	36	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	37	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	38	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	39	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	40	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	41	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	42	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	43	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	44	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	45	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	46	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	47	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	48	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	49	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	50	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	51	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	52	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	53	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	54	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	55	模擬練習(電卓検定2級問題)	講義・演習
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
広告制作	選択必修	120
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告・Webコース2年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
渡邊麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

- ・企画からフリーペーパーの誌面レイアウトを作成する
- ・取材先へのアポイント、取材依頼、校正のやり取り
- ・AdobeIllustratorを使った印刷物のデザイン(フリーペーパーの制作)
- ・Office Power Pointをつかった発表会
- ・フリーペーパーの設置依頼(配本)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・取材先(社会)との円滑なコミュニケーションを図れる
- ・発想を豊かにし、自分の意見を他に伝え、他の意見を聞ける柔軟性を身につける
- ・企画からデザインまで、学生の手でフリーペーパーを完成させる

(5) 成績評価方法・基準

フリーペーパーの完成、発表会

(6) 使用教材・教具

編集の学校・文書の学校監修「編集者・ライターのための必修基礎知識」(雷鳥社) コピーにて配布

(7) 授業にあたっての留意点

取材やアポ入れに関しては、取材先の都合を優先するため、授業時間外に行う場合あり

(8) その他

【別紙】

授業計画書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	アポ入れ・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	2		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	3		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	4	アポ入れ・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	5		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	6		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	7	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	8		各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	9		各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	10	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
	11		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
	12		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
	13	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	14		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	15		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	16	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	17		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	18		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	19	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	取材先への校正依頼(解説)、各自作業
	20		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	21		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	22	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	23		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	24		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	25	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	26		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	27		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	28	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	29		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	30		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	32	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	33		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	34		表紙のデザイン立案
	35	表紙会議、表紙作成	表紙作成
	36		表紙作成
	37		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	38	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	39		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	40		表紙作成、取材先への校正依頼送付
	41	表紙作成・校正送付	表紙作成、取材先への校正依頼送付
	42		表紙作成、取材先への校正依頼送付
	43		校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	44	校正・誌面デザイン修正・原稿修正	校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	45		校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	46		表紙デザインについてプレスト
	47	表紙作成	表紙デザインの修正、取材先への校正依頼送付
	48		表紙デザイン完成、取材先への校正依頼送付
	49		誌面修正、再校正の送付
	50	誌面修正、校正依頼	誌面修正、再校正の送付
	51		誌面修正、再校正の送付
	52		誌面修正、再校正の送付
	53	誌面修正、校正依頼	誌面修正、再校正の送付
	54		誌面修正、再校正の送付
	55		第三者による校正チェック、再校正の回収
	56	第三者チェック、最終チェック	チェック項目の確認、最終修正
	57		チェック項目の確認、最終修正
	58		最終修正
	59	入稿データ作成	AdebeIllustratorにて印刷用の入稿データ作成
	60		AdebeIllustratorにて印刷用の入稿データ作成

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61		プレスリリースの説明
	62	プレスリリース、配本リスト作成(再入稿予備日)	プレスリリースの作成
	63		配本リスト作成
	64		発表会についての会議
	65	発表会準備	発表会の準備
	66		発表会の準備
	67		発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	68	発表会準備	発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	69		発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	70		取材先配本の宛名書き
	71	発表会準備	発表会準備(PPデータ作成)
	72		発表会準備(PPデータ作成)
	73		配本発送分準備
	74	フリーペーパー完成・配本	1年生と2チームに分かれて、フリーペーパー配本
	75		
	76		発表会準備(PPデータ作成)
	77	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	78		発表会準備(PPデータ作成)
	79		発表会準備(PPデータ作成)
	80	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	81		発表会準備(PPデータ作成)
	82		発表会準備(PPデータ作成)
	83	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	84		発表会準備(PPデータ作成)
	85		発表会準備(PPデータ作成)
	86	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	87		発表会準備(PPデータ作成)
	88		発表会予行練習
	89	発表会ロープレ	発表会予行練習
	90		発表内容・PPデータ修正、配本

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	発表会ロープレ	発表会予行練習
	92		発表会予行練習
	93		発表内容・PPデータ修正、配本
	94	発表会ロープレ	発表会予行練習
	95		発表会予行練習
	96		発表内容・PPデータ修正、配本
	97	発表会リハーサル(全体)	発表会合同リハーサル
	98		発表原稿、PPデータ修正
	99		
	100	発表会リハーサル(全体)	発表会合同リハーサル
	101		発表原稿、PPデータ修正
	102		
	103	発表会リハーサル(全体)	発表会合同リハーサル
	104		発表原稿、PPデータ修正
	105		
	106	フリーペーパー完成発表会	完成発表会・会場準備
	107		フリーペーパー完成発表会
	108		フリーペーパー完成発表会
	109	フリーペーパー完成発表会	完成発表会・会場準備
	110		フリーペーパー完成発表会
	111		フリーペーパー完成発表会
	112	フリーペーパー完成発表会	完成発表会・会場準備
	113		フリーペーパー完成発表会
	114		フリーペーパー完成発表会
	115	フリーペーパー完成発表会振り返り	フリーペーパー完成発表会に対する振り返り
	116		フリーペーパー完成発表会に対する振り返り
	117		フリーペーパー完成発表会に対する振り返り
	118	フリーペーパー完成発表会振り返り	フリーペーパー完成発表会に対する振り返り
	119		フリーペーパー完成発表会に対する振り返り
	120		フリーペーパー完成発表会に対する振り返り

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
広報概論	必修	72
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 CG・WEBプランナーコース1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
佐藤 麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

- ・2年生が制作するフリーペーパーの表4広告の制作
- ・広告に関する基礎を学ぶ
- ・広告企画、キャッチコピーの作成、ターゲティング、レイアウト作成

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・広告の意義、種類、構成要素、マスコミ、効果などを理解する
- ・広告のアイデアをイメージし、表現することができる
- ・クライアントの希望を理解し、提案することができる
- ・広告を制作し、意図を説明することができる

(5) 成績評価方法・基準

フリーペーパー表4広告、課題提出

(6) 使用教材・教具

オリジナルの課題

(7) 授業にあたっての留意点

これまで「広告制作」の授業で表4の制作を行っていましたが、時間数減少に伴い宿題を増やして対処します

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広報概論

W	時間	授業内容	授業方法
	1	広告、PRについて	自己紹介、表4広告の説明
	2	広告企画(アイデア出し)	企画案のブレスト、クライアントへの質問事項検討
	3	打ち合わせ	クライアントの意向を聞き、まとめる
	4	企画書、デザインラフ作成	企画案再考、手書きラフ、企画のまとめ
	5	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	6	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	7	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	8	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	9	校正	クライアントへの確認、修正箇所の検証
	10	広告の修正	AdobeIllustratorを使ったデザイン、原稿、画像の修正
	11	再校	クライアントへの確認、修正箇所の検証
	12	広告の修正	AdobeIllustratorを使ったデザイン、原稿、画像の修正
	13	校了	最終修正
	14	入稿データ作成	AdobeIllustratorを使った印刷用入稿データの作成
	15	フリーペーパー発表準備	企画デザインのコンセプトのまとめ、発表原稿の作成
	16	フリーペーパー発表準備	企画デザインのコンセプトのまとめ、発表原稿の作成
	17	広告の種類と広告の構成要素	広告の構成要素を解説 キャッチコピークイズ
	18	キャッチコピーをみつける	万代シテイでキャッチコピーを探す(提出)
	19	商品からコピーを考える(1)商品とターゲットの理解	優れたキャッチコピーとは キャッチコピーの作り方
	20	商品からコピーを考える(2)商品とターゲットの理解	商品からキャッチコピーを考える(提出)
	21	フリーペーパーの配本	配置店舗への配本のお願い
	22	発表会予行練習	表4広告についての発表の練習
	23	フリーペーパー発表会	フリーペーパー発表会
	24	フリーペーパー発表会	フリーペーパー発表会
	25	広告と広報のメリット・デメリット	広告と広報の違い、メリット・デメリットの解説
	26	広告と広報を見極める、広告の流行	雑誌広告から広告とパブリシティを見極める
	27	ビジュアルから商品とコピーを考える(1)発想力	絵画をビジュアルに使って、広告を考える
	28	ビジュアルから商品とコピーを考える(2)発想力	絵画をビジュアルに使って、広告を考える
	29	広告枠からクライアントと広告内容を考える(1・牛乳パック)	牛乳パックの広告枠に入る広告を考える
	30	広告枠からクライアントと広告内容を考える(2・牛乳パック)	牛乳パックの広告枠に入る広告を考える

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広報概論

W	時間	授業内容	授業方法
	31	広告制作(1)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	32	広告制作(2)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	33	広告制作(3)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	34	広告制作(4)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	35	広告制作発表	企画した牛乳パックの広告を発表・採点する
	36	広告制作発表	企画した牛乳パックの広告を発表・採点する
	37	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	38		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	39		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	40	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	41		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	42		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	43	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	44		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	45		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	46	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	47		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	48		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	49	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	50		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	51		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	52	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	53		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	54		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	55	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	56		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	57		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	58	フリーペーパー制作補助 取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	59		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	60		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広報概論

W	時間	授業内容	授業方法
	61	振り返り	良かった点や改善すべき点の洗い出し
	62		良かった点や改善すべき点の洗い出し
	63		良かった点や改善すべき点の洗い出し
	64		
	65		
	66		
	67		
	68		
	69		
	70		
	71		
	72		
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
社会人常識マナー	必修	42
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科・事業創造学科・ゲーム・eスポーツビジネス学科・大学併修事業創造学科各1学年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
ATOM HEART MOTHER 実務約2年 デジタルフォトアルバム作成	

(3) 授業概要

ビジネスマナーの基本である適切な言葉遣い、動作、たいなみを身に付けることで、仕事を円滑に進め、周囲の人々に良い印象を与えることが出来ることを目的として知識及び実践を学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 社会人常識マナー検定3級 合格
1年次に基本的なビジネスマナーを身に付ける

(5) 成績評価方法・基準

授業への出席率80%以上、授業態度、貢献意欲、出席状況、検定取得状況を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

教科書「社会人常識マナー検定テキスト2・3級」

(7) 授業にあたっての留意点

知識・技能を学ぶだけでなく、実践できるよう指導することが重要

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 社会人常識マナー

W	時間	授業内容	授業方法
	1	動機付け(マナーの必要性について)	講義
	2	社会常識(社会人としての自覚)	講義、プリント、スライド
	3	社会常識(組織と役割)	講義、プリント、スライド
	4	社会常識(社会の変化)	講義、プリント、スライド
	5	仕事と成果(仕事と目標)	講義、プリント、スライド
	6	仕事と成果(主体性と組織運営)	講義、プリント、スライド
	7	一般知識(幅広い社会常識)	講義、プリント、スライド
	8	一般知識(日本語の意思伝達)	講義、プリント、スライド
	9	一般知識(基礎用語、基礎知識)	講義、プリント、スライド
	10	ビジネス計算(計数センスを磨く)	講義、プリント、スライド
	11	ビジネスコミュニケーション(仕事の成果と人間関係)	講義、プリント、スライド
	12	社会人にふさわしい言葉遣い(敬語を使いこなす)	講義、プリント、スライド
	13	社会人にふさわしい言葉遣い(効果的に伝える)	講義、プリント、スライド
	14	ビジネス文書の活用(確実な情報共有のために)	講義、プリント、スライド
	15	ビジネス文書の活用(社外への発信)	講義、プリント、スライド
	16	ビジネスマナー(組織の一員として)	講義、プリント、スライド
	17	来客対応(心からもてなす)	講義、プリント、スライド
	18	来客対応(状況に応じてスマートに)	講義、プリント、スライド
	19	電話対応(丁寧に、歯切れよく)	講義、プリント、スライド
	20	電話対応(通信手段別の対応)	講義、プリント、スライド
	21	交際業務(お祝いの気持ちを表す)	講義、プリント、スライド
	22	交際業務(TPOやしきたりを踏まえる)	講義、プリント、スライド
	23	文書類の受け取りと発送・他	講義、プリント、スライド
	24	文書類の受け取りと発送・他	講義、プリント、スライド
	25	受発信文書の適切な取り扱い	講義、プリント、スライド
	26	受発信文書の適切な取り扱い	講義、プリント、スライド
	27	職場環境を整える	講義、プリント、スライド
	28	職場環境を整える	講義、プリント、スライド

科目名 社会人常識マナー

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務 I	必修	96
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 ゲーム・eスポーツビジネス学科1年 事業創造学科1年 大学併修事業創造学科3年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

社会人としての心構えから始まり、就職活動スタートに向けての準備をしていく。就職動画教材を中心として、アウトプットとしてのワークを活用して理解と体得を目指す。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職活動スタートまでに準備を整える。ディスカッションやワークを通して自己の考え方に他者目線を取り入れて成長を促し、求職登録合格を目指す。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、レポートとしてワークシートの提出と求職登録の可否により評価

(6) 使用教材・教具

筆記用具、ノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	社会人としての心構え	
	2	学生との違いの理解	
	3	コミュニケーション能力の必要性理解	
	4	就職動画教材「これから、どう生きていくのか」	動画教材
	5		ディスカッションシート
	6	就職動画教材「一生でどのくらい稼げるか」	動画教材
	7		ディスカッションシート
	8	就職動画教材「どんな生活を送りたいか」	動画教材
	9		ディスカッションシート
	10	就職動画教材「社会はどんな人材を求めているか」	動画教材
	11		ディスカッションシート
	12	就職動画教材「チャンスを逃さない」	動画教材
	13		ディスカッションシート
	14	就職動画教材「働く理由を考える」	動画教材
	15		ディスカッションシート
	16	就職動画教材「BtoBとBtoCの違いを知る」	動画教材
	17		ワークシート
	18	就職動画教材「業種について考える」	動画教材
	19		ワークシート
	20	就職動画教材「職種について考える」	動画教材
	21		ワークシート
	22	就職動画教材「企業研究の仕方」	動画教材
	23		ワークシート
	24	就職動画教材「伝わる文章の書き方」	動画教材
	25		ワークシート
	26	就職動画教材「相手を納得させる論理力」	動画教材
	27		ワークシート
	28	就職動画教材「構成を考える」	動画教材
	29		ワークシート
	30	就職動画教材「自己PRネタを探す」	動画教材

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	就職動画教材「自己PRネタを探す」	ワークシート
	32		ワークシート
	33		ワークシート
	34		ワークシート
	35	就職動画教材「自己PRの骨格をつくる」	動画教材
	36		ワークシート
	37		ワークシート
	38	就職動画教材「説得力のある自己PRをつくる」	動画教材
	39		ワークシート
	40		ワークシート
	41		ワークシート
	42	就職動画教材「志望動機をつくる」	動画教材
	43		ワークシート
	44	就職動画教材「履歴書・エントリーシートの書き方」	動画教材
	45		ワークシート
	46		ワークシート
	47	就職動画教材「コミュニケーションは「きく」から始まる」	動画教材・ワークシート
	48	就職動画教材「「話す」は「全身表現」」	動画教材・ワークシート
	49	就職動画教材「日本語の発声法」	動画教材・ワークシート
	50	就職動画教材「緊張は友達」	動画教材・ワークシート
	51	就職動画教材「リズムカルに話す」	動画教材・ワークシート
	52	求職登録の説明と求職登録の流れ	
	53	就職動画教材「身だしなみ」	動画教材・ワークシート
	54	就職動画教材「面接のマナー」	動画教材・ワークシート
	55	就職動画教材「面接試験対策」	動画教材・ワークシート
	56	就職動画教材「ディスカッションの基礎」	動画教材・ワークシート
	57	・ 就職に向けた意識を再確認	担任からの動機付け
	58		企業が求める人材像、身だしなみを確認
	59		就職活動の流れ
	60	・ 自己分析により適性、強みを認識する	ライフスタイルと自己分析の重要性

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	・ 強みや適性から自己PRの種を確認	自己分析で考えるポイント
	62		自分史作成の続き
	63	・ 強みや適性から初期の自己PRを作成	卒業生の自己PR(長所)を確認
	64		自己PR文作成
	65		自己PR文作成
	66	・ 業種と職種の違いを知る	業種・職種の説明
	67	・ 希望企業を想定して作成	志望動機の作成方法
	68		
	69	・ 企業研究のやり方を学ぶ①	情報収集のポイントと活用方法
	70		就職情報サイトの登録
	71		情報サイトの使用方法を確認
	72	・ 企業研究のやり方を学ぶ②	前回の続き
	73		資料請求、お礼状の書き方
	74		
	75	・ 求人票の内容を理解できるようになる	求人票の見方
	76	・ インターンシップの意義を再確認	仕組みを理解する
	77	・ 在校生(内定者)質問形式の座談会	在校生による就職活動全般の座談会
	78	・ エントリーシートの作成	エントリーシートの確認と記入
	79	・ 履歴書の作成	履歴書の確認と記入
	80		添え状の作成
	81	・ 企業訪問の仕方を学ぶ	企業訪問の目的を理解する
	82		アポイントの台本を作成
	83		お礼状の作成
	84	・ 面接時の所作を身につける	面接入室、退室時の所作
	85		面接試験の形式、試験対策
	86		受け答えの方法／スピーチの訓練
	87	・ オンライン面接のチェックポイント、筆記試験	事前チェックポイント、適性検査の種類と確認
	88	・ 内定(内々定)後の報告	内定(内々定)後の流れを確認
	89	・ 入社承諾書、内定御礼状の提出	書き方、提出方法の確認
	90	・ よく面接で聞かれる質問事項	受け答え内容の整理

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	91	求職登録	求職登録の説明
	92	求職登録	求職票の作成
	93	・ 求職登録準備	面接練習
	94	・ 求職登録準備	面接練習
	95	・ 求職登録準備	面接練習
	96	・ 求職登録準備	面接練習
	97		
	98		
	99		
	100		
	101		
	102		
	103		
	104		
	105		
	106		
	107		
	108		
	109		
	110		
	111		
	112		
	113		
	114		
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務Ⅱ	必修	142
対象学科・学年		
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科各学科2年、大学併修事業創造学科4年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士補助/経営指導、記帳代行	

(3) 授業概要

就職活動を中心に内定獲得のための試験対策を行う。
また、社会人としての心構えや人生設計などを含めて、卒業後の準備を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職内定、あるいは進路確定。
企業着任後にスムーズな社会人生活を送ることができるように準備をする。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①各種成果物 ②意欲、授業態度 を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC、プロジェクター、テレビ電話ツール

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	就職活動のスケジュール + 先駆者の講義	講義
	4	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
2	5	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	6	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	7	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	8	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
3	9	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	10	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	11	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	12	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
4	13	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	14	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	15	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	16	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
5	17	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	グループディスカッション
	18	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	プレゼンテーション
	19	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	グループディスカッション
	20	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	プレゼンテーション
6	21	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	グループディスカッション
	22	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	プレゼンテーション
	23	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	グループディスカッション
	24	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	プレゼンテーション
7	25	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	26	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	27	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	28	採用試験準備:面接練習	模擬面接
8	29	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	30	採用試験準備:面接練習	模擬面接

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
8	31	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	32	採用試験準備:面接練習	模擬面接
9	33	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	34	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	35	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	36	採用試験準備:面接練習	模擬面接
10	37	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	38	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	39	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	40	採用試験準備:面接練習	模擬面接
11	41	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	42	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	43	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	44	採用試験準備:面接練習	模擬面接
12	45	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	46	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	47	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	48	採用試験準備:面接練習	模擬面接
13	49	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	50	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	51	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	52	採用試験準備:面接練習	模擬面接
14	53	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	54	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	55	実践行動学 Part3	講義、ワーク
	56	実践行動学 Part3	講義、ワーク
15	57	実践行動学 Part3	講義、ワーク
	58	実践行動学 Part3	講義、ワーク
	59	実践行動学 Part3	講義、ワーク
	60	実践行動学 Part3	講義、ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
16	61	実践行動学 ステップアップシート	講義、ワーク
	62	実践行動学 まとめ	講義
	63	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	64	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
17	65	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	66	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	67	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	68	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
18	69	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	70	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	71	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	72	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
1	73	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	74	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	75	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
2	76	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	77	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	78	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
3	79	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	80	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	81	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
4	82	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	83	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	84	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
5	85	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	86	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	87	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
6	88	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	89	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	90	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
7	91	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	92	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	93	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
8	94	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	95	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	96	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
9	97	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	98	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	99	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
10	100	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	101	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	102	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
11	103	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	104	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	105	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
12	106	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	107	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	108	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
13	109	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	110	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	111	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
14	112	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	113	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	114	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
15	115	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	116	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	117	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
16	118	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	119	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	120	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
17	121	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	122	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	123	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
18	124	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	125	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	126	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
19	127	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	128	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	129	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
20	130	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	131	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	132	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
21	133	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	134	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	135	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
22	136	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	137	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	138	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
23	139	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	140	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
	141	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク
24	142	内定者…内定先で役立つ課題 就活者…面談	講義、ワーク

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔CR〕	必修	102
対象学科・学年	授業形態	
トビジネス学科・事業創造学科、オフィスビジネス学科、ビジネス秘書事務学	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

オンライングラフィックデザインツール「Canva」を制作ツールの中心とし、コンピュータグラフィックスを利用したデザインの基礎表現方法と技術を学ぶ。SNSの投稿やプレゼンテーション、ポスター、動画などに活かせる視覚的表現の知識を身につけてもらう。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

デザインの社会的ニーズが急速に高まっている中で、オリジナリティある視覚的表現がいかに重要かについて理解する。グラフィックデザインの基礎から実際の制作までの流れ、またそれぞれの留意点やポイントについてを理解する。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、個人、グループでの制作物のクオリティ90%/日頃の授業態度10%

(6) 使用教材・教具

各自ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

デザインがどのような場面で必要とされ、こういった効果を望めるのか、アンテナを張っておく。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	Canva 実習	講義 + 実習
	5	Canva 実習	講義 + 実習
	6	Canva 実習	講義 + 実習
	7	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	8	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	9	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	10	作品制作	制作
	11	作品制作	制作
	12	作品制作	制作
	13	作品制作	制作
	14	作品制作	制作
	15	作品制作	制作
	16	Canva 実習	講義 + 実習
	17	Canva 実習	講義 + 実習
	18	Canva 実習	講義 + 実習
	19	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	20	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	21	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	22	作品制作	制作
	23	作品制作	制作
	24	作品制作	制作
	25	作品制作	制作
	26	作品制作	制作
	27	作品制作	制作
	28	Canva 実習	講義 + 実習
	29	Canva 実習	講義 + 実習
	30	Canva 実習	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	32	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	33	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	34	作品制作	制作
	35	作品制作	制作
	36	作品制作	制作
	37	作品制作	制作
	38	作品制作	制作
	39	作品制作	制作
	40	Canva 実習	講義 + 実習
	41	Canva 実習	講義 + 実習
	42	Canva 実習	講義 + 実習
	43	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	44	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	45	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	46	作品制作	制作
	47	作品制作	制作
	48	作品制作	制作
	49	作品制作	制作
	50	作品制作	制作
	51	作品制作	制作
	52	Canva 実習	講義 + 実習
	53	Canva 実習	講義 + 実習
	54	Canva 実習	講義 + 実習
	55	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	56	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	57	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	58	作品制作	制作
	59	作品制作	制作
	60	作品制作	制作

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	作品制作	制作
	62	作品制作	制作
	63	作品制作	制作
	64	Canva 実習	講義 + 実習
	65	Canva 実習	講義 + 実習
	66	Canva 実習	講義 + 実習
	67	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	68	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	69	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	70	作品制作	制作
	71	作品制作	制作
	72	作品制作	制作
	73	作品制作	制作
	74	作品制作	制作
	75	作品制作	制作
	76	Canva 実習	講義 + 実習
	77	Canva 実習	講義 + 実習
	78	Canva 実習	講義 + 実習
	79	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	80	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	81	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	82	作品制作	制作
	83	作品制作	制作
	84	作品制作	制作
	85	作品制作	制作
	86	作品制作	制作
	87	作品制作	制作
	88	Canva 実習	講義 + 実習
	89	Canva 実習	講義 + 実習
	90	Canva 実習	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	91	作品制作	制作
	92	作品制作	制作
	93	作品制作	制作
	94	作品制作	制作
	95	作品制作	制作
	96	作品制作	制作
	97	制作発表	発表
	98	制作発表	発表
	99	制作発表	発表
	100	制作発表	発表
	101	制作発表	発表
	102	制作発表	発表
	103		
	104		
	105		
	106		
	107		
	108		
	109		
	110		
	111		
	112		
	113		
	114		
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔FP〕	選択	102時間
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科各2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

顧客の個人資産に関する情報を収集・分析し、顧客のライフプランやニーズに合わせたプランの立案や資産相談に必要とされる技能の習得をする。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ファイナンシャル・プランニング技能士3級の取得を目指す

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。
--

(6) 使用教材・教具

みんなが欲しかった！ FPの教科書3級

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	科目内容説明、検定内容説明	講義
	2	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	3	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	4	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	5	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	6	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	7	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	8	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	9	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	10	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	11	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	12	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	13	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	14	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	15	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	16	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	17	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	18	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	19	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	20	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	21	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	22	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	23	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	24	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	25	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	26	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	27	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	28	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	29	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	30	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	32	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	33	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	34	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	35	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	36	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	37	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	38	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	39	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	40	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	41	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	42	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	43	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	44	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	45	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	46	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	47	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	48	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	49	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	50	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	51	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	52	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	53	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	54	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	55	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	56	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	57	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	58	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	59	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	60	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	62	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	63	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	64	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	65	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	66	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	67	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	68	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	69	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	70	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	71	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	72	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	73	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	74	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	75	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	76	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	77	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	78	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	79	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	80	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	81	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	82	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	83	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	84	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	85	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	86	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	87	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	88	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	89	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	90	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説

授業計画書

科目名 選択科目〔FP〕

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔IT〕	選択	102
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科各2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

応用としてのIT(情報技術)を、理論的に高めていく方向性と、既知のスキルに磨きをかけていく方向性と、新たなスキルを身につけていく方向性の3つを基本的な方向性と設定することで、これまでの総まとめから新たな価値の創造に向けてゼミ形式でディスカッションを中心に行っていく。
(受講者のニーズに応じて修正を加えていく予定)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

【理論的に高める】⇒各種試験を目指すことも可(任意受験)
／情報処理技術者認定試験(サーティファイ)、基本情報技術者試験(国家試験)、ITパスポート試験(国家試験)など

【既知のスキルに磨きをかける】⇒officeアプリ、Web制作アプリ、動画制作アプリなど
／Word、Excel、Access、PowerPoint、Webデザイン&作成、動画編集、CG制作など

【新たなスキルを身につける】⇒officeアプリ、Web制作アプリ、動画制作アプリ、プログラミングアプリなど
／Access、Webデザイン&作成、動画編集、CG制作、Excelプログラミング、Pythonプログラミングなど

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、
個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

「学ぶ」というよりは自ら課題を設定して「挑戦する」気概を持って取り組むこと

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション(選択科目のポジショニング)	講義
	2	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	3	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	4	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	5	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	6	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	7	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	8	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	9	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	10	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	11	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	12	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	13	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	14	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	15	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	16	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	17	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	18	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	19	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	20	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	21	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	22	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	23	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	24	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	25	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	26	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	27	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	28	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	29	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	30	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	32	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	33	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	34	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	35	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	36	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	37	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	38	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	39	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	40	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	41	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	42	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	43	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	44	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	45	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	46	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	47	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	48	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	49	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	50	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	51	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	52	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	53	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	54	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	55	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	56	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	57	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	58	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	59	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	60	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	62	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	63	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	64	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	65	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	66	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	67	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	68	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	69	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	70	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	71	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	72	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	73	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	74	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	75	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	76	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	77	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	78	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	79	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	80	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	81	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	82	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	83	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	84	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	85	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	86	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	87	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	88	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	89	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	90	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	91	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	92	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	93	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	94	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	95	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	96	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	97	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	98	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	99	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	100	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	101	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	102	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
動画制作基礎	必修	39
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科 / ゲーム・eスポーツ学科	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

●Adobe Premiere Proを制作ツールの中心とし、動画による広告制作の基礎知識を学ぶ。 ●操作方法だけではなく、ユニバーサルデザイン等も意識した見せ方にも留意し、色彩・レイアウト・タイポグラフィ、デジタル/アナログの差異などの表現手法、デザイン技法についても学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

●動画撮影 / 編集能力につき、初級以上のスキルを習得 ●動画制作におけるAdobe Premier Proの使用方法和動画編集のスキル習得

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、制作に関する基礎知識の習熟度、授業への取り組み姿勢を総合的に評価

(6) 使用教材・教具

各自のノートパソコン 筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

アプリケーションの使用方法是もちろんだが、最終目標はツールを上手に利用してクオリティの高い作品を作り上げることなので、様々なデザイン事例も授業内外でリサーチさせること

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 動画制作基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	動画撮影	撮影(校内・校外)
	5	動画撮影	撮影(校内・校外)
	6	動画撮影	撮影(校内・校外)
	7	Adobe Premiere Pro 動画編集	講義 + 制作
	8	Adobe Premiere Pro 動画編集	講義 + 制作
	9	Adobe Premiere Pro 動画編集	講義 + 制作
	10	企画 / 制作	講義 + 実習
	11	企画 / 制作	講義 + 実習
	12	企画 / 制作	講義 + 実習
	13	動画撮影	撮影(校内・校外)
	14	動画撮影	撮影(校内・校外)
	15	動画撮影	撮影(校内・校外)
	16	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	17	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	18	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	19	企画 / 制作	制作
	20	企画 / 制作	制作
	21	企画 / 制作	制作
	22	動画撮影	撮影(校内・校外)
	23	動画撮影	撮影(校内・校外)
	24	動画撮影	撮影(校内・校外)
	25	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	26	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	27	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	28	企画 / 制作	制作
	29	企画 / 制作	制作
	30	企画 / 制作	制作

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 動画制作基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	31	動画撮影	撮影(校内・校外)
	32	動画撮影	撮影(校内・校外)
	33	動画撮影	撮影(校内・校外)
	34	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	35	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	36	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	37	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	38	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	39	Adobe Premiere Pro 動画編集	制作
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
簿記会計	必修	80
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年・ゲーム・eスポーツビジネス学科1年・事業創造学科1年・大学併修事業創造学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士補助/経営指導、記帳代行	

(3) 授業概要

小売業や卸売業(商業)における基本的な帳簿を作成でき、複式簿記の仕組みを理解し、損益計算書と貸借対照表を作成できる能力を養う。また、数字を読み取る力、一定の計算手法を習得する力を養う。検定後は、経営的な視点での財務力を習得すべく、財務3表の解釈を中心として、財務計画を立てるまでを学習する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験3級 合格

(5) 成績評価方法・基準

当該授業への出席率80%以上を基本として、①検定試験の結果、②模擬試験の結果、③課題・演習の提出を2:4:4で評価する。

(6) 使用教材・教具

説明・演習用問題プリント、筆記用具、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計

W	時間	授業内容	授業方法
	1	簿記とは	講義
	2	簿記の目的	講義・演習
	3	簿記の種類	講義・演習
	4	簿記の前提条件	講義・演習
	5	貸借対照表	講義・演習
	6	損益計算書	講義・演習
	7	簿記の5要素	講義・演習
	8	記帳のルール	講義・演習
	9	仕訳と転記	講義・演習
	10	記帳手続	講義・演習
	11	合計・残高	講義・演習
	12	試算表の作成	講義・演習
	13	日常の手続きまとめ	講義・演習
	14	簿記一巡の手続き	講義・演習
	15	これからの簿記学習について	講義・演習
	16	商品売買取引	講義・演習
	17	三分法	講義・演習
	18	掛けによる取引	講義・演習
	19	手付金や内金の処理	講義・演習
	20	商品券	講義・演習
	21	返品	講義・演習
	22	商品の移動にかかる費用	講義・演習
	23	保管費	講義・演習
	24	売掛金元帳・買掛金元帳	講義・演習
	25	商品有高帳	講義・演習
	26	現金	講義・演習
	27	当座預金	講義・演習
	28	当座借越契約	講義・演習
	29	普通預金と定期預金	講義・演習
	30	複数の銀行口座を所有する場合	講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計

W	時間	授業内容	授業方法
	31	小口現金制度	講義・演習
	32	クレジット売掛金	講義・演習
	33	約束手形	講義・演習
	34	電子記録債権・債務	講義・演習
	35	貸付金・借入金	講義・演習
	36	利息について	講義・演習
	37	役員貸付金・役員借入金	講義・演習
	38	手形貸付金・手形借入金	講義・演習
	39	有形固定資産の取得・売却・賃借	講義・演習
	40	未収入金・未払金	講義・演習
	41	修繕と改良	講義・演習
	42	仮払金・仮受金	講義・演習
	43	給与	講義・演習
	44	諸会費	講義・演習
	45	様々な帳簿の関係	講義・演習
	46	試算表とは	講義・演習
	47	決算とは	講義・演習
	48	決算整理	講義・演習
	49	決算整理後残高試算表	講義・演習
	50	精算表	講義・演習
	51	帳簿(勘定)の締め切り	講義・演習
	52	財務諸表の作成	講義・演習
	53	現金過不足の処理	講義・演習
	54	現金過不足の整理	講義・演習
	55	決算日の現金実査にもとづく現金過不足の処理	講義・演習
	56	三分法の記帳	講義・演習
	57	売上原価及び売上総利益の計算	講義・演習
	58	売上原価を算定するための仕訳	講義・演習
	59	貸倒れとは	講義・演習
	60	貸倒れの処理	講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計

W	時間	授業内容	授業方法
	61	貸倒れの見積り	演習
	62	貸倒引当金残高がある場合の貸倒れ	演習
	63	差額補充法	演習
	64	有形固定資産の減価償却	演習
	65	有形固定資産の売却	演習
	66	減価償却費の月次計上	演習
	67	固定資産台帳	演習
	68	租税公課	演習
	69	貯蔵品	演習
	70	当座借越	演習
	71	費用及び収益の記録	演習
	72	費用の未払い	演習
	73	収益の未収	演習
	74	決算整理	演習
	75	決算整理後残高試算表	演習
	76	精算表	演習
	77	帳簿の締切り	演習
	78	財務諸表の作成	演習
	79	簿記一巡の手続き	演習
	80	まとめ	
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
問題解決法	必修	51
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年、ゲーム・eスポーツビジネス学科2年、事業創造学科2年、大学併修事業創造学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士補助/経営指導、記帳代行	

(3) 授業概要

本授業は、社会に存在する様々な問題を解決するための基礎となる論理的思考を養うと同時に、考え方を整理するための手法(フレームワーク)を個人作業やグループワークを通して身につける授業である。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

・問題の本質は何かに気づき、解決するために最適なフレームワークを用いて、問題解決のプロセスを明確に説明ができる。
 ・グループワーク形式の授業を多く取り入れることにより、自らの言動だけではなく、他者の意見を尊重しながら、目的に向けて協力して取り組む力を養う。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①期末テストおよび授業時に課されるレポート②グループワーク時の貢献度および授業態度 を6:4の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具 (パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある)

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 問題解決法

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	オリエンテーション・アイスブレイク①	
	2	アイスブレイク①	
	3	課題解決①	
	4	問題の発見・設定①	SWOT分析・クロスSWOT分析①
	5	問題の発見・設定①	SWOT分析・クロスSWOT分析①
	6	問題の発見・設定①	SWOT分析・クロスSWOT分析①
	7	問題の発見・設定②	SWOT分析・クロスSWOT分析②
	8	問題の発見・設定②	SWOT分析・クロスSWOT分析②
	9	問題の発見・設定②	SWOT分析・クロスSWOT分析②
	10	情報の収集・整理①	KJ法①
	11	情報の収集・整理①	KJ法①
	12	情報の収集・整理①	KJ法①
	13	情報の収集・整理②	KJ法②
	14	情報の収集・整理②	KJ法②
	15	情報の収集・整理②	KJ法②
	16	原因の追究①	ロジックツリー①
	17	原因の追究①	ロジックツリー①
	18	原因の追究①	ロジックツリー①
	19	原因の追及②	ロジックツリー②
	20	原因の追及②	ロジックツリー②
	21	原因の追及②	ロジックツリー②
	22	原因の追究③	ロジックツリー③
	23	原因の追究③	ロジックツリー③
	24	原因の追究③	ロジックツリー③
	25	発想を広げる①	ブレインストーミング・ブレインライティング①
	26	発想を広げる①	ブレインストーミング・ブレインライティング①
	27	発想を広げる①	ブレインストーミング・ブレインライティング①
	28	発想を広げる②	ブレインストーミング・ブレインライティング②
	29	発想を広げる②	ブレインストーミング・ブレインライティング②
	30	発想を広げる②	ブレインストーミング・ブレインライティング②

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 問題解決法

W	時間	授業内容	授業方法
	31	解決策の立案①	仮説と検証①
	32	解決策の立案①	仮説と検証①
	33	解決策の立案①	仮説と検証①
	34	解決策の立案②	仮説と検証②
	35	解決策の立案②	仮説と検証②
	36	解決策の立案②	仮説と検証②
	37	解決策の立案③	仮説と検証③
	38	解決策の立案③	仮説と検証③
	39	解決策の立案③	仮説と検証③
	40	演習①	
	41	演習①	
	42	演習①	
	43	発表会①	
	44	発表会①	
	45	発表会①	
	46	演習②	
	47	演習②	
	48	演習②	
	49	発表会②	
	50	発表会②	
	51	発表会②	
	52		
	53		
	54		